

事業所名

みらい

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

1月

27日

法人（事業所）理念		「共育」関わって下さる全ての人と共に育み、育ちあうこと。				
支援方針		子ども達の成長に合わせ、生活能力の向上のために個別支援計画に沿った、安全で安心な支援を行っていく				
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達に合わせた排泄習慣を学校や保護者と共有し生活リズムを整えていきます。</li> <li>検温や様子を観察し体調の変化に気づけるよう支援します。</li> <li>手洗いや手指消毒による感染症対策、歯磨き等口腔ケア（長期休暇時）を行っていきます。</li> <li>楽しい雰囲気作りをし、個々の嚙下の状況に応じた食形態で提供し、安全な姿勢でおやつや食事介助を行います。また、看護師による医療的ケアで体調管理をしていきます。</li> </ul>				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>成長に合わせた身体の動きの促進、日常生活の子どもらしく生活できるための感覚の成長（物を持つ、感じ取る等）を目的とし、バランスボールやハンモックなどで身体全体の感覚を促します。</li> <li>担当者会議などで共有されるリハビリの様子に合わせ、関節の緊張を緩める等の体操を行います。</li> <li>作業療法士によるリハビリを状況に合わせて行い活動に取り入れていきます。</li> </ul>				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>光や音を感じながらリラックスするスマーズレンや専門の講師による定期的な音楽療法で楽器の演奏や音楽を楽しみます。</li> <li>おやつを選ぶ、創作活動では色やかたちを選ぶなど、選ぶ力を育てていきます。</li> <li>絵本の読み聞かせでは、絵本を選ぶ、問いかけるなど、創造力も育てていきます。</li> </ul>				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>非言語コミュニケーションとして、各々の表現力を生かし（ジェスチャーや手話、マカトン、アイコンタクト、舌打ち、絵カード等）による、挨拶や排泄への有無、活動の内容の理解を促します。</li> <li>状況に合わせた適切な声掛けをしながらの様々な支援を行う事で言語の理解を促進していきます。</li> </ul>				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人内の行事で他事業所の利用者様や職員とのコミュニケーションを通じて様々な人との関係を学びます。</li> <li>ゲームや集団活動の中で他者との関係性や、ルールを学びます。</li> <li>図書館や公園、公民館などに外出して、他者とのやり取りの中で社会性を身に付けていきます。</li> <li>帰りの会の司会を交代で行い、お友達の様子を感じながらやり取りを楽しみます。</li> </ul>				
家族支援		家族介護負担軽減のための送迎や延長支援。連絡ノートでの家庭との情報共有を行い、その都度、相談援助を行います。			移行支援	利用時就学前の利用施設との移行支援会議、卒業後関わる施設への移行支援を行います。他事業所との情報共有を行います。
地域支援・地域連携		定期的に絵本を借りに地域の図書館に出かけたり、福祉会館、生涯学習センターなど地域の公共施設を利用し社会参加の機会を設けます。			職員の質の向上	定期的なミーティングや感染症、虐待防止、安全衛生の委員会の実施と研修により専門知識の向上をは図っていきます。
主な行事等		初詣、節分の豆まき、バレンタインデー、夏祭り、感謝祭、クリスマス会等、季節の行事。法人の感謝祭。また、長期休暇時は外出行事等				